

Q 2 9 土砂災害のおそれがある区域内に住んでいます。どう避難すればよいですか。

A 2 9 土砂災害は、その種類によって避難方法が異なるため、まず、Q 2 7の「土砂災害警戒区域等管理システム」で、自宅にどのような種類の土砂災害が想定されているか確認しましょう。

土石流の場合は、土砂の流れる方向（谷すじ）に対し直角に避難しましょう。
がけ崩れの場合、斜面からできるだけ遠くに離れるように逃げましょう。

土石流の場合



谷すじに対し直角方向に避難
図 土石流からの避難方法

がけ崩れの場合



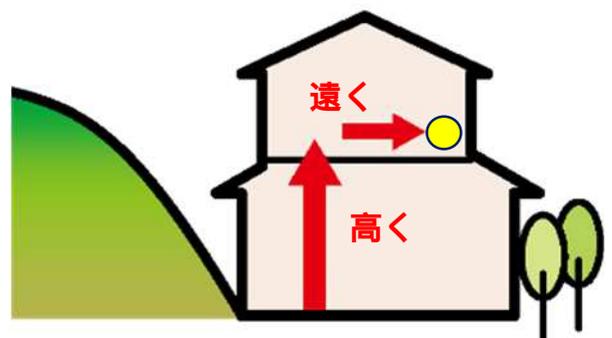
斜面からできるだけ遠くに避難
図 がけ崩れからの避難方法

もしも、逃げ遅れてしまったら・・・

土砂災害から身を守るには、立退き避難することが大切ですが、大雨による浸水や強風などにより、外に避難することがかえって危険な場合もあります。

がけ崩れの場合、2階建て以上の家にお住まいの方は、最上階の、斜面とは反対側の部屋へ避難するなど、安全を確保しましょう。

がけ崩れの場合



最上階の、斜面とは反対側の部屋への避難
図 逃げ遅れた際の、がけ崩れからの避難方法

